





事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
 会長：中川博夫 副会長：唐澤千明 幹事：池上幸平

 <p>世界へのプレゼントになろう</p>	<p>2015-2016 国際ロータリーのテーマ  <b>世界へのプレゼントになろう</b>                  Be a gift to the world</p>	<p>2015-2016 RI会長                  K.R.“ラビ”ラビンドラン                  スリランカ</p>	
<p><b>第1319回 例会 平成27年7月28日(火)</b></p>			

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 伊那中央ロータリー讃歌 馬場秀則ソングリーダー

■ 会長談話 中川博夫会長



前回の例会で、I serve について話し合うようにお願いしましたが、始めてこの言葉を聞く会員もいましたので、今日は、I serve (私は奉仕する)とWe serve (我々は奉仕する)についてお話しします。

インターネット上に大分県別府市で鳴海クリニックを開業しているロータリアンの鳴海淳郎さんが書き込んだ「ロータリー探求」というのがあり、分りやすいので引用いたします。ここには、ロータリーとライオンズの比較も表としてまとめてありますので、興味のある方はご覧ください。

鳴海さんは、「他人のことを思いやり、他人を助けることがロータリーの精神です。ロータリーとは、団体として大規模な奉仕をするのが本命ではなく、一人々々が毎週一回の例会に出席したり、クラブにおける色々な委員会活動を通して奉仕というものを覚え、これを実践するトレーニングを受けているのです。

そして、これによって得たものを自分の職業を通して地域社会のために役立て、世の中のニーズが変わるにつれて、必要に応じて、クラブとして団体奉仕を行う場合もありますが、あくまでも一つの目標に向かって一人々々が納得して行う、それぞれの個人奉仕の集積としての団体奉仕でなくてはなりません。」と語っています。

つまり、四つのテストを守り、自分の職業を通して地域社会のために役立てることが職業奉仕であり、ロータリーの基本といわれています。そして、ロータリアン一人々々が社会生活においてもロータリーの理念=綱領を実践する。これがI serveです。

そして、We serveとは、国際ロータリーとして活動する、平和の推進や疾病との闘い、きれいな水の提供、母子の健康、教育の支援、地域経済の発展を応援するプログラムに賛同して支援する。または、クラブとして行っているクラブ奉仕、地域社会への奉仕、国際奉仕、青少年奉仕活動を皆で協力して行うことです。

I serve、We serveのどちらが欠けてもならないのですが、地球上の全人類はもとより、地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することが、各ロータリアンとクラブにとって、献身に値することであり、社会的責務でもあります。

奉仕の実践全般に対する指針としては、国際ロータリーは、ロータリー・クラブの連合体として、社会奉仕のニーズや活動を伝え、広め、かつロータリーの綱領を推進し、参加を望むロータリアンやロータリー・クラブ、地区の力を結集して、役立つと思われるプログラムやプロジェクトを適宜提案する責務を負っているとされています。

手続要覧には、

- 1.国際ロータリーは、一般的な奉仕活動を研究し、標準化し、推進し、これに関する有益な示唆を与えることはあっても、それを命じたり、禁じたりすることは絶対にしてはならないものとする。
- 2.奉仕の実践はロータリアン個人で行うことが原則であるが、クラブが会員の教育的効果を狙って実施する社会奉仕活動を制限するものではない。
- 3.ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理想を適応することを奨励、育成することである。
- 4.ロータリー・クラブの社会奉仕活動は、ロータリー・クラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられた、いわば研究室の実験としてのみこれを見るべきである。
- 5.クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリアンの個々の力を動員するもののほうがロータリーの精神によりかなっていると言える。

私なりに解釈すると、個人をベースに考え、個人々々が確固たる自主性と個別の目標を持ちながら、結果として一緒に活動することがロータリーの奉仕活動の基本である。

R Iがあり、その下に地区があり、クラブがあって個人がある。という構図には決してならないということです。

クラブ員一人々々が、クラブを、奉仕を行う修行の場として使いなさい。そして、奉仕の大切さに感化されたら、四つのテストを守った職業奉仕を、誰に命令されることなく自主的に、誇りを持って実践しなさい。それが社会奉仕にもつながりますよ。ということだと思っています。私は無職だという方は、ロータリーの綱領を広く地域へ知らしめてください。ですから、社会奉仕は職業奉仕の一部だと考え、今年度も委員会構成を職業・社会奉仕委員会としました。

最近、ロータリーは団体奉仕が目立つ傾向にあり、果たしてこれでいいのかと言う人もいます。ポール・ハリス自身、「ロータリーは不完全である。しかも、永遠に進歩するものである。社会情勢の変化に応じて変化してゆくものである。」と言っています。職業人であればこそ、世の中の変化に敏感なのではないでしょうか。

参考までに、ロータリーの社会奉仕とは、

- 1.地域社会内の奉仕の機会を定期的に検討し、各クラブ会員に地域ニーズを評価させること。
- 2.社会奉仕プロジェクトを実施するに当っては、会員の得意とする職業上の能力や趣味の力を生かすこと。
- 3.どのようにささやかであっても、あらゆる社会奉仕活動が重要であると認識したうえで、地域ニーズを汲み、地域内のクラブの立場や力量を勘案してプロジェクトを始めること。
- 4.各種社会奉仕活動を秩序立てるために、ロータリー・クラブが提唱するインターアクト・クラブ、ローターアクト・クラブ、ロータリー村落共同隊、その他のグループと緊密に協力すること。
- 5.国際レベルのロータリー・プログラムと活動を通じて社会奉仕プロジェクトを強化する機会を確認すること。
- 6.社会奉仕プロジェクトの実行に当っては、望ましく、また、実施可能な限り、必要とされる資金や人材の提供までもを含めて、地域社会にも参加を求めること。
- 7.社会奉仕の目標を達成するために、R Iの方針に沿って他団体と協力すること。
- 8.社会奉仕プロジェクトが一般社会の人々に十分認められるようにすること。
- 9.社会奉仕活動において他の団体の共同参加を促進する触媒としての役割を果たすこと。
- 10.もしそれが適当であるならば、公共組織、奉仕団体、その他諸団体に、継続中のプロジェクトを委譲すること。そうすれば、ロータリー・クラブは新プロジェクトに携わることが可能となる。

## ■ ニコニコボックス

- ◆中川博夫 「今日こそは 暑いと言わぬ 誓いたて」と言っても、暑いのは熱いです。
- ◆池上幸平 毎日暑い日が続きますが、水分補給をたくさんして熱中症にならない様に。
- ◆伊藤幸明 昨日ハチオイの最終を行いました、ハチに追われて一つも採れませんでした。6月末より今までに一週間です。8つ見つけ、自宅に6つ飼育しています。水砂糖とハチミツを水で溶いて朝夕、肉はトリレバー1日1個を朝夕に分けています。スズメバチ退治が仕事です。1日30匹を捕殺！

■ 幹事報告 池上幸平幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・7月26日(日) RLIパート1の報告 唐澤敏治会員



今回の出席は、自分より若い人のほうが良いと思いました。  
基本的に全てを含め、活躍の出来る人材の方にリーダーになった時に、どういう事をするのか等・・・。  
研修会を通して勉強をする機会をもつためのものだからです。  
昔はロータリーに入れなかったり、出席の悪い方はメンバーから外される等の事があつたが、かつての時代は遠い話しですね。  
全4日の研修会ですが、何とか務まるように頑張っています。

・7月26日(日) 地区補助金説明会の報告 中川博夫会長



R I 第2600地区補助金説明会に参加して  
7月26日、キッセイ文化ホールにて地区ロータリー財団による説明会に参加してきました。  
望月ガバナーより、2600地区が補助金を使い始めて今年が3年目。これからは戦略的計画も必要となってくる。そして、複数のクラブが合同で大きな奉仕をすることも考えてはどうかと示唆されました。

地区財団委員会からは、財団の成り立ちと仕組みについて、2015-2016年地区補助金の使い方と留意点、補助金の管理について、以上説明を受けてきました。  
事業内容、手続きについての制約が多いが、使い方次第でクラブの活性化につながるので、全会員が議論に加わり、戦略と戦術を練らなければならないと思いました。

■ 出席報告 会員数34名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者17名 事前メイク1名  
出席率72.00% 前回出席率 修正なし

■ 決算報告

- ・第28年度 藤澤健二会計より決算報告が行われた。
- ・第28年度 矢野昌史会計監査人より監査報告が行われた。



■ 点 鐘 13:30

次回例会  
8月4日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店  
クラブフォーラム(会員増強)